

日本貿易振興機構(ジェトロ)に 当社のEPA活用状況をご紹介いただきました。

当社は、環太平洋地域に6つの生産拠点と7つの営業拠点を持ち、国境を越えてお客様のモノづくりに貢献する商品や製品を提供しております。この度、当社のEPA（Economic Partnership Agreement：経済連携協定）の活用に関する取組みが、日本貿易振興機構（ジェトロ）のウェブサイトに掲載されましたのでご紹介いたします。

記事：<https://www.jetro.go.jp/biznews/2023/12/ccddcd5a0f33fe0a.html>

EPAとは、国や地域同士で「関税」「サービス業を行う際の規制」「投資を行う際の規制」「出入国の制限」等の緩和を定める協定をいい、この協定を活用することで、特定の商品や製品の輸出入時にかかる関税についての特別の規定による便益を享受することができます。

ジェトロのウェブサイトでは、EPAの活用を広く中小企業に拡大させることを目的として、実際にEPAを活用している当社の取組みや、活用のメリット及び課題等が事例として紹介されております。

今後も当社は、EPAの関連規則や手続き方法に関する知見を高め、EPAのより有効的な活用を進めてまいります。

The screenshot shows a webpage from JETRO (Japan External Trade Organization) under the 'Biznews' section. The article title is '日邦産業、海外取引でCPTPPや日タイEPAを活用' (Domestic Industry, Utilizing CPTPP and Daytime EPA for Overseas Trade). The article date is December 15, 2023. The main text discusses how domestic companies are utilizing trade agreements like CPTPP and EPA to reduce costs and improve competitiveness in international trade. It mentions that the company has established a system to manage and track the utilization of these agreements, ensuring compliance and maximizing benefits. The article also notes that the company has implemented measures to reduce the burden of customs procedures and improve the efficiency of trade.

ビジネス短信 —ジェトロの海外ニュース
2023年12月15日の記事

